

平成30年 4月 27日 (金)

問合せ

教育委員会生涯学習課

電話 0126-62-3132

担当 生涯学習課長 谷村泰尚

美唄市指定文化財第8号に 友情人形（青い目の人形）を指定しました

- | | | |
|----|----------------|---|
| 1 | 名称 | 友情人形（青い目の人形） |
| 2 | 員数 | 1体 |
| 3 | 指定年月日 | 平成30年2月27日 |
| 4 | 所蔵場所 | 美唄市郷土史料館（美唄市西2条南1丁目2番1号） |
| 5 | 所有者の氏名又は名称及び住所 | 美唄市、美唄市西3条南1丁目1番1号 |
| 6 | 種類 | 有形文化財 |
| 7 | 品質及び形状 | コンポジション・ドール |
| 8 | 寸法または重量 | 全長38cm、重量830g |
| 9 | 製造元 | アメリカ・ジェニュイン社製 |
| 10 | 制作の年代または時代 | 詳細不明 |
| 11 | 文化財概要 | 別紙のとおり |
| 12 | 指定理由 | 市内に残る唯一の友情人形であり、戦前の歴史を物語る貴重な人形であるとともに、まちづくり基本条例第5条及び市民憲章などに平和を求める規定を掲げ推進する本市にとって貴重なものでもある |

友情人形「エレーン」は、昭和2（1927）年に日米親善交換人形として沼貝尋常高等小学校に贈られたもので、美唄市には他に我路尋常小学校に「ロザリン」、沼東尋常高等小学校に「カロール」、茶志内尋常高等小学校に「ジェーン」、沼南尋常小学校に「メリー」の5体の人形が贈られました。

当時のアメリカでは排日運動が起こるなど、日本に対する政治的緊張が高まりを見せ、日米関係は良好ではありませんでした。そうした状況の中、宣教師として日本滞在が長かった親日家のシドニー・ルイス・ギューリック氏の提唱により、親善活動の一環として全米から集められた12,739体の人形が日本に贈られました。

戦争という長い不幸な時代を迎え、友情の印であった人形は敵国のスパイなどとしてほとんどが処分されてしまいましたが「エレーン」は当時の学校関係者により保管され、昭和48年に美唄市へ寄贈されました。

「エレーン」はコンポジション・ドール（おがくずと粘土などを混ぜ合わせたものを型抜きして作られたもの）で全長38cm、重量830g、寝かせると目を閉じ、起こすと目を開く。音声装置が組み込まれており、本来「ママー」と発声したとされます。背中には「GENUINE MADAM HENDREN DOLL216 MADE IN USA」と製造元の刻印があります。